

村田堂は
学生服を着ていただいた
その先も、こんなことにも
取り組んでいます。

祝ご卒業 そのあと学生服はどうされますか？

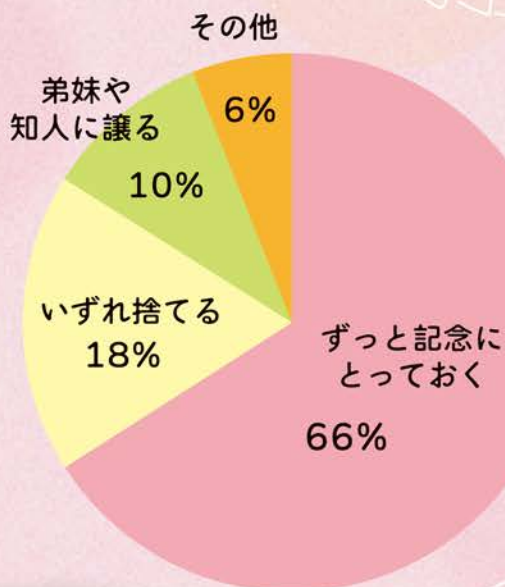
ちょっと
気が早いですが...

まだ
わからない

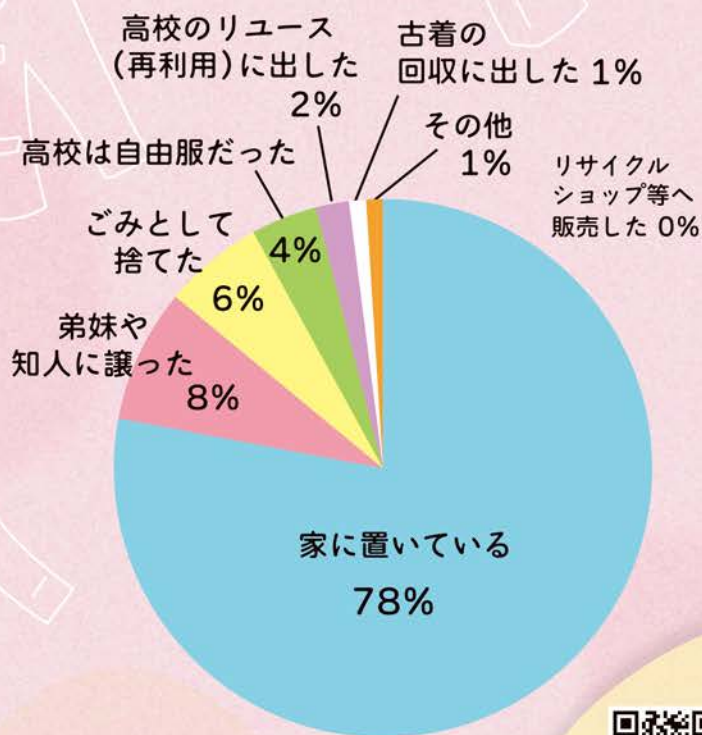
なにか
方法があるの？

大切な思い出を
残したいな

家に置いている学生服を
今後どうされますか？



高校の時に着用された学生服を
どうされましたか？



学生服 Second-form プロジェクト

日本の衣類の
廃棄量は年間78.7万t。

そのうち焼却処分しているのは、51.2万t、
一人当たり換算すると年間約4.2kg。

(環境省 令和2年度「ファッションと環境」調査結果より)

Tシャツ1枚を約100gとすると、1人当たり毎年42枚ものTシャツを焼却処分していることになります。

卒業後の学生服についてのアンケート調査をしたところ、家に置いていると答えたのが78%、
そのうち、66%が「思い出としてずっと記念にとっておく」との答えでした。(弊社アンケート調査)

不要になった学生服 (uni-form) が第二の形 (second-form) に変わって、「思い出」として手元に残り続けるとともに焼却処分しない「ごみゼロ」を実現するという循環システム、それが「学生服Second-formプロジェクト」です。



取り組みについて
裏面と村田堂のホーム
ページもご覧ください

「村田堂が販売した学生服はごみにしない！」
この実現に向けて、取り組みを進めていきます。



京都市中京区高倉通
二条上る天守町744

アップサイクル その1

使用済みの学生服を小物入れ等に加工します



学生が中心となって繊維製品のゼロ・エミッションを目指して活動するエンウィクルの協力を得てデザインされた、学生服の生地をアップサイクルした小物を作製いたします。

現在の提案はスラックタイプとスカートタイプの2種類ですが、今後バリエーションを増やしていきます。

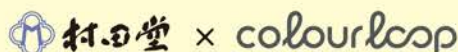
このご注文は、個別のお客様よりご注文を承ります。加工後残った部分は、エコネットワークを利用し、車の内装材等にリサイクルいたします。

こちらは1点よりご注文いただけます。



アップサイクル その2

使用済みの学生服を樹脂加工してグッズに



繊維製品アップサイクルのスタートアップ企業である、colourloopの協力を得て、オリジナルのグッズを作製いたします。学校やPTAで回収された学生服をお送りいただき、選別、解織し、樹脂化します。その樹脂にて、マグネットバー、キーホルダーを作製します。プリントについては、オリジナルデザインが可能です。

先輩が使用していた思い出を次の世代や関係者の皆様に記念品の形で受け継ぐ、新しい形のアップサイクル商品をご提案いたします。※生産には数量制約があります。(少量での対応はできません)

マグネットバー▶ School Uniform since 1989 KYOTO



マテリアルリサイクルの工程へ

リサイクル

使用済みの学生服を車の内装材等にリサイクル

回収して
再資源化



使用済みの学生服を回収し、車の内装材等にリサイクルします！(右の「マテリアルリサイクルの工程」写真参照)

村田堂が販売した学生服は、店頭にて回収し、「エコネットワーク」を利用し、車の内装材等にリサイクルいたします。

※一部対象外となる商品があります。

回収ボックス▶



パートナー

en-we-cle(エンウィクル) <https://tmsj.or.jp/en-we-cle/>
繊維製品によるゼロ・ミッションの実現に向けた活動を進めています。
村田堂は日本繊維機械学会繊維リサイクル技術研究会のメンバーで、エンウィクルの活動にも協力しています。

ワークハウスせいらん <https://kyoto-seiran.org/>
小物の縫製については、就労継続支援事業所ワークハウスせいらんに依頼しています。
また、村田堂が取り扱うTシャツ等のプリント類は同一法人内の就労継続支援事業所クリエイターズリンデンに依頼しています。

colourloop(株式会社カラーloop) <https://colourloop-jp.com/>
素材分別が難しい廃棄繊維を、色で分別し、従来にはなかった好感度が高いデザイン性のあるアップサイクル素材を生み出している株式会社カラーloopの協力により、樹脂製品へのアップサイクルを実現しています。

エコネットワーク https://www.nikke.co.jp/business/Lines_1/econet/
繊維製品の回収・再生意識の高まりに対応し、日本毛織(株)、(株)ダイドーリミテッド、大東紡織(株)(現ダイトウボウ(株))の3社は共同で1998年にウールリサイクルシステム「エコネットワーク」が作られました。
村田堂は、「エコネットワーク」の会員です。

村田堂は
自社で販売した学生服を
ごみにしないプロジェクトを
進めています

マテリアルリサイクルの工程

製品の回収



粗裁断



反毛



ニードルパンチ



フェルト



産業用資材
(車の内装資材等)

